

「ライフサイエンスの革新を目指した 構造生命科学と先端的基盤技術」研究領域

研究成果報告会 第1期生 (平成24年度採択)

研究総括 若槻 壮市

平成
27年

11月9日 (月) 10:30~18:00
東京ガーデンパレス (東京 御茶ノ水)

**入場
無料**

平成 24 年 10 月に発足したさきがけ「ライフサイエンスの革新を目指した構造生命科学と先端的基盤技術」研究領域は、この度、初年度採択の研究者 11 名の研究成果報告会を開催することになりました。本研究領域では、先端的ライフサイエンス領域と構造生物学との融合によりライフサイエンスの革新に繋がる「構造生命科学」と先端基盤技術の創出を目指しています。すなわち最先端の構造解析手法をシームレスに繋げ、原子レベルから細胞・組織レベルまでの階層構造ダイナミクスの解明と予測をするための普遍的原理を導出し、それらを駆使しながら生命科学上重要な課題に取り組みます。さきがけ研究成果の一般公開にあたり、幅広い見地から評価をいただきますとともに、研究成果の活用展開への機会とさせていただきます。なお、第 2、3 期生はポスター発表を行いますので、多くの方々に参加いただきたく宜しくお願いいたします。

場 所

東京ガーデンパレス (高千穂の間)
〒113-0034 東京都文京区湯島 1-7-5
Tel : 03 3813 6231

○ JR 中央線・総武線「御茶ノ水駅」聖橋口より徒歩 5 分

参加申込登録



参加登録ページよりお申し込み
ください。

<https://form.jst.go.jp/enquetes/struct-lifesci>



平成27年11月9日(月)

(発表20分、質疑応答10分)

09:45-10:30	受付	
10:30-10:40	開会の辞	研究総括：若槻 壮市 米国 SLAC 国立加速器研究所 光科学部門 教授/スタンフォード大学 医学部 教授
セッション1 (膜タンパク質)		座長：栗栖 源嗣 大阪大学 蛋白質研究所 教授
10:40-11:40	[10:40-11:10]	Secタンパク質膜透過装置の次世代構造生物学 塚崎 智也 奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科
	[11:10-11:40]	ATP作動性陽イオンチャネルP2X受容体の時空間ダイナミクスの解明と制御 服部 素之 復旦大学 生命科学学院
セッション2 (分子イメージング)		座長：原田 慶恵 京都大学 物質-細胞統合システム拠点 教授
11:40-12:40	[11:40-12:10]	顕微鏡による膜蛋白質1分子の3次元構造変化・機能マッピング 政池 知子 東京理科大学 理工学部
	[12:10-12:40]	立体構造に基づく化学プローブ設計と蛋白質の機能制御・局在イメージング 堀 雄一郎 大阪大学 大学院工学研究科
昼食 ポスター発表(2,3期生@平安A)		
セッション3 (DNA、複製、転写)		座長：木下 タロウ 大阪大学 微生物病研究所 教授
14:00-15:00	[14:00-14:30]	DNA複製フォーク複合体の構築原理及び遷移・制御機構の解明 真柳 浩太 九州大学 生体防御医学研究所
	[14:30-15:00]	クロマチン構築に連携した転写 dynamics の構造解明 山田 和弘 科学技術振興機構 (マックスプランク研究機構 ハイデルベルグ医学研究所)
セッション4 (重合タンパク質)		座長：小椋 利彦 東北大学 加齢医学研究所 教授
15:00-16:00	[15:00-15:30]	アクチンフィラメント網動態の電子顕微鏡法による階層的理解 成田 哲博 名古屋大学 理学研究科構造生物学研究センター
	[15:30-16:00]	革新的低温電顕単粒子像解析法による筋収縮制御機構の解明 藤井 高志 科学技術振興機構 (大阪大学 大学院生命機能研究科)
休憩		
セッション5 (膜タンパク質・輸送複合体)		座長：永田 和宏 京都産業大学 総合生命科学部 教授
16:15-17:45	[16:15-16:45]	新規赤外分光法とXFEL結晶構造解析の融合によるタンパク質の動的精密構造解析 久保 稔 理化学研究所 放射光科学総合研究センター
	[16:45-17:15]	構造から迫る細胞内輸送マシナリー 昆 隆英 大阪大学 大学院理学研究科
	[17:15-17:45]	膜超分子モーターの相関構造解析による分子メカニズムの解明 村田 武士 千葉大学 大学院理学研究科
17:45-17:55	講評	研究総括：若槻 壮市
17:55-18:00	閉会挨拶	科学技術振興機構